

# MIEC通信

## ～中3 1月号～

対象 中学3年  
保護者様  
発行 26. 1. 16.  
文責 塾長 小野啓二  
25-4862

拝啓 いよいよ3月4日の公立高校学力検査本番まで、残すところ6週間余りとなりました。冬期講習会から始まりました一連の高校受験対策も、クライマックスを迎えようとしております。これまでの保護者の皆様のご理解ご協力を、心より感謝申し上げます。取り急ぎ、次の点をご案内申し上げます。お問い合わせ・ご相談等ございましたら、ご遠慮なくライン・メールをお願いします。

### 2～3月の授業について

- 保護者の皆様ご周知の通り、MIECでは通常授業と修行で連日塾のご利用を可能とし、中1中2のテスト直前以外はすべて中3生を優先的に運営、指導して参ります。  
※2月1日から毎週日曜日③④⑤⑥コマ目に、日曜修業を行います。ご協力ねがいます。
- 高校入試関連の主な予定
  - ◆1/19-1/22(公立高校願書受付)⇒1/26(出願状況発表)⇒1/27-2/2(出願変更届)⇒1/29(出願変更状況中間発表)⇒2/12(出願変更状況発表)
  - ◆1/30(金) 海星学院高校専願入試
  - ◆2/13-14 私立高校A日程(海星、帯北、札幌光星、遺愛など)
  - ◆2/17-18 私立高校B日程(大谷室蘭、札幌第一、など)
  - ◆3/2(月) 公立高校最終倍率発表
  - ◆3/4(水) 公立高校学力検査
  - ◆3/5(木) 公立高校学力検査採点会※東教室 5-6コマ目(15:40～17:30)
  - ◆3/17(火) 公立高校合格発表

3/5(木)の採点会以降の通常授業はございませんが、冬休み明けから受験直前までの間の修業を含めた指導時間は相当の長時間となっております。これはご入会時にご案内致しました通り、3月分の繰上げ授業と看做し、3月分の月謝は通常額と致します。

※3月末日まで修業の利用は可能(無料)です。折角身に付いた勉強習慣を継続し、高校入学の準備にお役立て下さい。

※一足早く合格が確定した生徒(推薦合格や高専合格)も、高志会(高校生のクラス)に移動して、中学復習若しくは高校予習の指導をさせていただくことを計画しております。

★4月以降の高校クラス「高志会」のご案内は、生徒経由で入試後詳しくご案内致します。

## 志願状況

今年度のMIECは、室蘭栄6名、東翔2名、海星2名、室蘭清水1名、開来1名、札幌北1名、北広島1名、千歳1名、その他私立を含め多様な志望状況となっています。公立高校の倍率について当欄に過去倍率と比較した分析を掲載予定でしたが、不要な安堵感や不安感を煽ることが懸念されるかもと考えペンを止めました。

それよりも、生徒たちに第一志望に対する堅固な気持ちを維持してもらい、本物の受験体験を通して自立してゆく彼らを、精一杯応援したい気持ちです。

ボーダーラインにいる生徒たちに対しては渾身の指導を厭わない所存ではありますが、安全圏の生徒たちに対しても、単なる合格するための指導ではなく、「自己ベストの点数でいかに上位で合格するか」、そして「高校でもしっかりついてゆける実力づくり」に狙いを定めております。

MIEC 塾生が、一人残らず全員が、笑顔で春を迎えるのみならず、高校3年間の学力の礎を築いておくために、MIECは可能なことは全てやり尽くす所存です。

## 指導教科について【重要】

冬期講習会では全員5教科指導でしたが、1/20(火)の通常授業から本来の指導教科に戻ります。ですが、高校受験までの残された日々をこのまま5教科指導でご希望の方はライン連絡をお願いします。2月度と3月度の月謝料金を週8コマ5教科指導の30,800円にすることで1/20(火)より対応させていただきます。お申込みの際は追加2コマのご希望曜日とコマをお知らせください。

## 健康管理とスマホ禁止をよろしくお願い致します。

コロナ・インフルエンザに限らずこの時期にカゼをひくと致命傷になりかねません。手洗い・うがい励行、部屋の温度・湿度の管理、そして朝食をガッチリ食べさせてください。※MIECでも、手洗い・うがいなどは、励行中です。

そしてスマホです。スマホに限らずインターネットに繋がる端末全ては受験生にとって、大きな落とし穴です。どうかこの6週間だけでも、ご家族のご協力でその落とし穴を塞いであげてください。

## 最後にあたって

ご家庭の愛情がたっぷり注ぎ込まれている子供たち。素直で明るく純朴で、そして個性的な生徒たちが集まる学年でした。勉強を楽しめる術を知った生徒も多くいます。そして何より、彼らの共通点は、MIECを最後まで継続する努力家たちの集まりであることでした。

そして私達講師と生徒たちの関係を陰で見守り、ご理解いただき、ご協力くださった保護者の方々の寛大なお気持ちは決して忘れません。本当にこれまでありがとうございました。

それでは今日から【47日間】、生徒たちとともにラストスパートをかけることと致します。ご家族の皆様におかれましては、合格というゴールにて花道をおつくりになって今しばらくお待ち願います。

敬具